



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 日本電子株式会社 上場取引所 東
コード番号 6951 URL <https://www.jeol.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 大井 泉
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営戦略室長 (氏名) 金山 俊彦 TEL 042(543)1111
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	106,877	△0.8	13,251	△24.0	14,185	△17.0	10,146	△23.5
2023年3月期第3四半期	107,695	18.6	17,427	98.3	17,085	68.7	13,266	81.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 12,192百万円 (△17.4%) 2023年3月期第3四半期 14,753百万円 (85.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	198.64	—
2023年3月期第3四半期	259.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	217,873	110,607	50.8	2,165.21
2023年3月期	199,280	101,895	51.1	1,995.55

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 110,607百万円 2023年3月期 101,895百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	36.00	66.00
2024年3月期	—	33.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	41.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	172,000	5.7	24,500	1.4	25,000	6.4	18,000	1.0	352.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	51,532,800株	2023年3月期	51,532,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	448,841株	2023年3月期	471,386株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	51,077,607株	2023年3月期3Q	51,037,685株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社を取り巻く経済環境、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症禍からの経済活動の正常化が進展し、緩やかな回復傾向が見受けられます。一方で、ロシア・ウクライナ情勢や円安に起因する原材料の高騰やエネルギー価格の高止まりなど、景気の先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画「Evolving Growth Plan」(2022年度～2024年度)に掲げる重点戦略を強力に推進し、企業価値の向上および経営基盤の強化を図るとともに受注・売上の確保に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が106,877百万円(前年同期比0.8%減)となりました。損益面におきましては、営業利益は13,251百万円(前年同期比24.0%減)、経常利益は14,185百万円(前年同期比17.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,146百万円(前年同期比23.5%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 理科学・計測機器事業

各国政府の活発な科学技術投資や半導体/電池関連の民需増などにより電子顕微鏡を中心に、受注・売上が好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は71,458百万円(前年同期比23.9%増)となりました。

② 産業機器事業

調整局面の先端半導体市場動向を反映してマルチビームマスク描画装置の売上は低い水準で推移しました。一方、レガシーノード向けシングルビームマスク描画装置の受注・売上が堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は24,517百万円(前年同期比33.8%減)となりました。

③ 医用機器事業

国内は受注・売上が堅調に推移しましたが、海外は中国の内製化政策などの影響もあり受注・売上が低い水準にとどまりました。

この結果、当事業の売上高は10,901百万円(前年同期比16.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から18,593百万円増加し217,873百万円となりました。主なものとしましては、棚卸資産が19,624百万円、投資有価証券が17,459百万円増加し、現金及び預金が10,821百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が6,619百万円減少しております。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から9,881百万円増加し107,265百万円となりました。主なものとしましては、契約負債が10,940百万円、長期借入金が2,616百万円、1年内返済予定の長期借入金1,765百万円増加し、未払法人税等が2,975百万円、電子記録債務が1,273百万円、賞与引当金が852百万円減少しております。

一方、当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金の増加等に伴い110,607百万円となりました。以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度から0.3ポイント減少し、50.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月10日に公表しました連結業績予想に変更はございません。

なお、当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,254	23,433
受取手形、売掛金及び契約資産	50,375	43,756
商品及び製品	13,506	20,859
仕掛品	48,240	61,231
原材料及び貯蔵品	7,007	6,287
その他	6,545	5,282
貸倒引当金	△868	△778
流動資産合計	159,061	160,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,634	9,941
機械装置及び運搬具(純額)	1,613	1,716
工具、器具及び備品(純額)	4,670	4,361
土地	3,711	3,775
リース資産(純額)	914	1,231
建設仮勘定	617	753
有形固定資産合計	21,161	21,780
無形固定資産		
のれん	640	613
その他	2,151	2,068
無形固定資産合計	2,792	2,681
投資その他の資産		
投資有価証券	9,694	27,153
その他	6,522	6,168
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	16,209	33,314
固定資産合計	40,163	57,775
繰延資産	55	25
資産合計	199,280	217,873

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,410	14,702
電子記録債務	16,722	15,449
1年内返済予定の長期借入金	4,739	6,504
1年内償還予定の社債	204	—
未払法人税等	4,533	1,558
契約負債	29,649	40,590
賞与引当金	1,869	1,017
その他	7,778	7,834
流動負債合計	80,907	87,656
固定負債		
長期借入金	6,527	9,143
役員退職慰労引当金	16	18
役員株式給付引当金	530	588
退職給付に係る負債	7,760	7,927
資産除去債務	317	317
その他	1,325	1,613
固定負債合計	16,477	19,609
負債合計	97,384	107,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,394	21,394
資本剰余金	21,271	21,271
利益剰余金	55,117	61,725
自己株式	△904	△847
株主資本合計	96,878	103,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,947	4,574
繰延ヘッジ損益	76	△56
為替換算調整勘定	940	2,430
退職給付に係る調整累計額	51	115
その他の包括利益累計額合計	5,017	7,063
純資産合計	101,895	110,607
負債純資産合計	199,280	217,873

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	107,695	106,877
売上原価	56,459	56,640
売上総利益	51,235	50,236
販売費及び一般管理費		
研究開発費	6,805	7,673
その他	27,002	29,311
販売費及び一般管理費合計	33,807	36,984
営業利益	17,427	13,251
営業外収益		
受取利息	37	126
受取配当金	160	169
受託研究収入	62	140
為替差益	—	329
持分法による投資利益	279	46
その他	210	298
営業外収益合計	750	1,109
営業外費用		
支払利息	56	61
売上債権売却損	5	1
保険解約損	—	41
為替差損	923	—
その他	107	72
営業外費用合計	1,092	176
経常利益	17,085	14,185
特別利益		
固定資産売却益	22	160
投資有価証券売却益	821	7
関係会社株式売却益	158	24
特別利益合計	1,003	193
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	102	27
減損損失	159	—
投資有価証券評価損	6	123
特別損失合計	270	150
税金等調整前四半期純利益	17,818	14,227
法人税、住民税及び事業税	4,501	4,254
法人税等調整額	49	△173
法人税等合計	4,551	4,081
四半期純利益	13,266	10,146
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,266	10,146

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	13,266	10,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75	626
繰延ヘッジ損益	303	△133
為替換算調整勘定	956	1,403
退職給付に係る調整額	34	63
持分法適用会社に対する持分相当額	268	86
その他の包括利益合計	1,487	2,046
四半期包括利益	14,753	12,192
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,753	12,192
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間において、特別目的会社であるJEOL USA Investment, Inc.を新規設立し、新たに連結の範囲に含めております。

(持分法適用の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間において、持分法適用会社であった株式会社CeSPIAは、第三者割当増資により持分比率が減少したため、持分法適用の範囲から除外しております。

第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるJEOL TAIWAN SEMICONDUCTORS LTD.とBLUE OCEAN RESEARCH & NETWORK LIMITEDの共同出資により合弁会社であるJ&B TECHNICAL OPERATIONS LTD.を設立し、持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報ならびに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	14,893	3,625	7,256	25,776	—	25,776
北中南米	13,079	3,140	4,919	21,139	—	21,139
中国	10,396	3,489	575	14,462	—	14,462
その他	19,295	26,778	242	46,316	—	46,316
顧客との契約から生じる収益	57,665	37,034	12,995	107,695	—	107,695
外部顧客への売上高	57,665	37,034	12,995	107,695	—	107,695
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	57,665	37,034	12,995	107,695	—	107,695
セグメント利益	2,483	18,160	740	21,384	△3,957	17,427

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,957百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,957百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の一般管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				全社・消去	合計
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
減損損失	—	—	—	—	159	159

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報ならびに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	23,965	2,883	8,629	35,477	—	35,477
北中南米	12,211	2,498	1,862	16,572	—	16,572
中国	11,823	4,097	273	16,194	—	16,194
その他	23,458	15,038	135	38,632	—	38,632
顧客との契約から生じ る収益	71,458	24,517	10,901	106,877	—	106,877
外部顧客への売上高	71,458	24,517	10,901	106,877	—	106,877
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	71,458	24,517	10,901	106,877	—	106,877
セグメント利益	7,338	9,470	758	17,567	△4,315	13,251

(注) 1 セグメント利益の調整額△4,315百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,315百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の一般管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。